

にいがた環境団体マップ ～あなたの街の環境団体紹介～

出典元：（リンク）

団体名	特定非営利活動法人 新潟水辺の会
カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー・資源 <input type="checkbox"/> リサイクル・廃棄 <input checked="" type="checkbox"/> 教育 <input checked="" type="checkbox"/> 農業 <input checked="" type="checkbox"/> 水辺・海辺環境 <input checked="" type="checkbox"/> 生態系・生物保全 <input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉 <input type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 町づくり <input type="checkbox"/> 交通・運輸 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ・文化 <input type="checkbox"/> メディア <input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 金融
お問い合わせ先	<p>HPリンク：特定非営利活動法人 新潟水辺の会 http://niigata-mizubenokai.org facebook：鳥屋野潟がってんプロジェクトチーム https://www.facebook.com/gattenprojectteam/ facebook：特定非営利活動法人 新潟水辺の会 https://www.facebook.com/niigatamizubenokai/ 電話番号：025-264-3191 mailアドレス：info★niigata-mizubenokai.org （迷惑メール防止のため、メール送信の際は★を@に書き換えてください） お問い合わせ：https://niigata-mizubenokai.org/contact/</p> <p>① とやの潟環境舟運： https://www.youtube.com/watch?v=uKtaRdxrtDw ② 鳥屋野潟がってんPJ： https://www.youtube.com/watch?v=4HO4d_7f8xU ③ 新川開削物語： https://www.youtube.com/watch?v=1YeNwDCR_to&t=23s ④ 防災環境舟運体験 会：https://www.youtube.com/watch?v=wsUfCzSnYDE&t=15s ⑤ 通船川物語： https://www.youtube.com/watch?v=jM2LGDHdaRg&t=163s ⑥ 鮭の遡上できる信濃川： https://www.youtube.com/watch?v=TtxTND-v85Q&t=2s</p>

<p>目指すもの</p>	<p>「記憶される美しい水辺の創造」を目標に活動を行っています。美しい水辺で仲間たちと働き、遊んだ楽しい記憶が子孫に引き継がれてこそ、安心して住める無事な社会の持続が担保されると考えているからです。</p> <p>現在は、「多世代が楽しめる豊かな水辺に」に進化させた取組を行っています。</p> <p>●入会案内● 一緒に活動しませんか？水辺の会は遊び心半分、真面目心半分で活動しています。活動には、家族ぐるみ、地域ぐるみ、グループでの参加・連携・協働を歓迎します。自分の足で水辺に入って、そこで感じたことから自分にとっての水辺の宝を発見していく、等身大で考えて活動することを大切にしています。あらためて、「身近な水辺」を今までとは違った視点から目を向けてみると、同じものを見ているはずなのにそれまでの水辺とは違ったものに見えてくる。そこには新しい発見があり、自分の世界もまた少し広がってくるはずです。</p>
<p>活動内容</p>	<p>設立は1987年10月15日。宮崎駿監修・高畑勲監督の「柳川堀割物語」の上映&シンボ開催をキッカケに、新潟県内の水辺環境について考える「新潟の水辺を考える会」が発足しました。当会の原点は、映画で感動したドブ川再生というやっかいな活動を楽しみながら、水の文化や技を掘り起こし人づくりやまちづくりに結んでいる「柳川市民のこだわり」です。1994年に汗をかく会に、2001年に責任をとれる会としてNPO法人に脱皮。2002年2月19日新潟県よりNPO法人の認証、同年3月6日設立登記。水辺環境の再生まちづくりや流域連携・各地の水辺活動支援に取り組んでいます。</p> <p>具体的には、次世代の参加を促す以下の活動を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①とやの潟再生・発展のための環境資源活用の活動 ②通船川・栗ノ木川での清掃・親水支援活動 ③つうくりまちづくりの会の支援活動 ④鮭が自然ふ化、降下し、遡上できる信濃川・千曲川の復活活動 ⑤身近な水環境の保全と改善、利水に関する調査とPR映像発信 ⑥各地の水辺活動および環境教育・学習の支援

参加方法	<p>①空心菜の湖上筏栽培支援スタッフ参加▶5、6月育成、7～10月収穫</p> <p>②浮島がってん丸航海ワークショップスタッフ参加▶5～9月青少年の自力航海のサポートを行う。(環境WS、踊りWS、湖上キャンプ等を予定)</p> <p>③鳥屋野潟防災環境舟運スタッフ参加▶6月1回、7月1回湖上を舟で往来</p> <p>④鳥屋野潟公園カヌー教室(有料)のスタッフ参加▶5～10月まで6回 ※基本ボランティアスタッフ。※以上のプロジェクトは一般参加も可。</p> <p>⑤通船川河口の森草刈り&船で川そうじ▶5、6、9、10月まで4回</p> <p>⑥水辺シンポジウム参加、⑦郊外竹林間引き作業&運搬、竹筏づくり</p>
活動場所	<p>上記の①～④鳥屋野潟・清五郎潟：がってん基地(清五郎潟辺り)に集合</p> <p>⑤通船川河口の舟小屋付近の緑地と通船川、栗ノ木川下流</p> <p>⑥市内会場、⑦新潟市郊外(新発田市旧紫雲寺、胎内市旧黒川本村)</p>
活動実績	<p>1996年 新潟県環境賞</p> <p>1997年 地域活性化大賞(副賞金でいがた水辺賞創設・子供たちの活動支援)</p> <p>1998年 地域活性化センター「ベスト会報賞」</p> <p>1999年 第四銀行環境基金、全国川の日ワークショップグランプリ</p> <p>2000年 環境庁地域環境保全功労者賞</p> <p>2003年 新潟市地域環境改善功労者賞</p> <p>2008年 大熊孝代表新潟日報文化省受賞(社会活動部門・個人)</p> <p>2016年 ろうきん笑顔プロジェクト表彰</p> <p>2019年 新潟市 12次産業化優良事例表彰 2018 奨励賞</p> <p>2021年 第10回毎日地球未来賞奨励賞</p>
設立年	<p>1987年10月15日 (「新潟の水辺を考える会」→「汗をかく会」→「NPO法人新潟水辺の会」)</p>
構成人数	<p>会員98名(個人89名、6社・団体、家族会員3組) 世話人(理事)11名、監事2名、顧問3名</p>

その他	<p>■出版・投稿、新潟水辺の会関連図書、映像ほか紹介</p> <ul style="list-style-type: none">’ 94 年 石城謙吉著「小川の増自然」’ 95 年大熊孝著「川がつくった川、人がつくった川」 <p>大熊孝新書「洪水と水害をとらえなおす」～自然観の転換と川との共生～第 74 回毎日出版文化賞受賞</p> <ul style="list-style-type: none">’ 20年月刊自治研 12 月号寄稿’ 21年月刊下水道 3 月号寄稿
-----	---